

授業科目 N P O 論 II

【担当教員名】 金子 洋二	対象学年	4	対象学科	社会
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

市民が主体となった社会（市民社会）の構築へ向けてNPOが抱える課題や代表的な活動をテーマとした事例研究を通し、その役割に対する理解を深めると共に、地域コミュニティの再生における市民活動のありかたについて考察する。
また、NPOの運営や市民社会構築の鍵となるコーディネーター/ファシリテーターの基礎的な技術について講義・演習する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 市民活動の具体像を得、その役割を理解する
2. 「個」とNPOの関りを理解する
3. 地域コミュニティとNPOの関りを理解する
4. 市民活動や地域づくりにおけるコーディネーター/ファシリテーターの基礎的な技術を習得する

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	「個」が活かされる社会のあり方		講義、演習、実習、討議、発表
2	「個」が活かされる組織のあり方		
3	コーディネーター/ファシリテーターの役割		
4	ファシリテーション技術実習（1）		
5	ファシリテーション技術実習（2）		
6	ファシリテーション技術実習（3）		
7	前半のまとめ		
8	未来デザイン実習（1）		
9	未来デザイン実習（2）		
10	未来デザイン実習（3）		
11	未来デザイン実習（4）		
12	未来デザイン実習（5）		
13	事例研究		
14	成果の共有及び総括		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	使用しない			
参考書	にいがたまちづくり事典マチダス、清水義晴ほか著、(特)まちづくり学校、1999年・2000円 まち育てサポートブックマチダス2、(特)まちづくり学校編、(特)まちづくり学校、2004年・1500円			
その他の資料	レジュメなどを随時配布する			

【評価方法】 出席、レポート、演習および実習成果を総合的に評価する。	【履修上の留意点】 前期の「NPO論I」をステップとしたより実践的な内容となるため、可能な限り併せての受講をお願いしたい。
---------------------------------------	--